

# 彙報 (平成十九年度)

- (七) 管理部引継本 二八六点
- (八) 新収本 三三三点
- (九) 書陵部本蔵書印 六〇〇〇点
- 三 出版
  - (一) 『コロタイプ複製花園院宸記卷二十四・二十六』二卷・解説一冊 三月十二日刊行(便利堂製作) 一〇〇部(五五部思文閣出版市販)
  - (二) 『図書寮叢刊 看聞日記 四』一冊 三月二十五日刊行 三五〇部(三〇〇部 明治書院市販)
  - (三) 『書陵部紀要 第五十九号』一冊 複本作成
  - (二) マイクロ撮影 書陵部本 三〇〇フィート
  - (一) 筆耕 東山御文庫本 一四〇〇フィート
  - (二) 筆耕 「拾遺抄」他(国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本) 六〇〇枚
  - 五 小展示会 五件
  - 六 調査
    - 〔都外〕京都御所東山御文庫 株式会社便利堂 京都大学総合博物館 東寺宝物館 西尾市岩瀬文庫 名古屋市蓬左文庫
    - 七 図書・保存文書等
      - (一) 図書 七点
      - (二) 図書 七点
      - (三) 図書 七点
      - (四) 図書 七点
      - (五) 図書 七点
      - (六) 図書 七点
      - (七) 図書 七点

〔委員会〕  
 書陵部委員会 平成二十年三月十八日開催(於本庁第一会議室)  
 陵墓管理委員会 平成十九年六月十三日開催(於本庁第一会議室)  
 同年十一月八・九日開催(現地視察 大阪・奈良)

## 〔図書課関係〕

- 一 収書
    - (一) 購入図書 三部 一一点
    - (二) 寄贈図書 一六部 三一五点
    - (三) 雑件取得図書 三部 一九点
  - 二 調査・整理
    - (一) 九条家本 二九七点
    - (二) 伏見宮楽書 七点
    - (三) 有栖川宮本 四〇七点
    - (四) 桂宮本 二〇〇点
    - (五) 閑院宮本 七点
    - (六) 内匠寮本 二二四点
- 二二四点 五八〇人 七五一四点

複写 二四五件 一七七二点

展示出品 一八件 九一点

掲載(含電子出版) 一七六件

映像使用(含番組提供) 三五件

貴重書複製 九三四点

閲覧用ポジ作成 五七五点

(二) 保存文書 一四七八件

閲覧 一九二件

複写 二四件

掲載 一件

貸出 一一四八三冊

購入 三三〇冊

寄贈その他 九三四冊

(四) 古文書修補 一三六件 三七五五枚

未整理本 五五件 八六七七枚

既整理本 五〇二点

公文書製本 四四五点

その他

実録編修

(一) 編修概要

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は平成二十二年度の予定であり、平成十九年度は本事業の第十八年目に相当する。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 調査

〔都内〕 国立国会図書館憲政資料室、防衛省防衛研究所、外務省外交史料館、日本学士院、日本芸術院、国立教育政策研究所、東京国立博物館、慶應義塾大学、学習院女子中・高等科図書館、國學院大學図書館、明治神宮、靖國神社ほか

〔都外〕

仙台市博物館、東北大学史料館、東北学院大学史料室、恵倫寺、中曽根康弘記念館、神奈川県立公文書館、日本新聞博物館、石川県立歴史博物館、石川県立図書館、金沢大学附属図書館、福井市立郷土歴史博物館、京都御所東山御文庫ほか

(三) 受入図書・資料

・刊本 三〇九冊

・紙焼写真 八件

・マイクロフィルム 六件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年より開始

〔編修課関係〕

一 実録編修室

し、現在も継続してこれを行っている。現在は第三次編修事業（儀制編誕生・成年式）を遂行しているが、この編修事業は平成二十四年度に終了し、隔年に刊行を行う予定である。平成十九年度には儀制編誕生三及び同編成年式三の編修を行った。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、東京大学総合図書館、国立国会図書館、

国立公文書館、国文学研究資料館、前田育徳会尊経閣文庫ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都大学附属図書館、京都大

学総合博物館、立命館大学図書館、京都府立総合資料館、石川

県立図書館、金沢市立玉川図書館近世史料館、国立歴史民俗博

物館ほか

(三) 受入図書・資料

・刊本

・紙焼写真

・CD

三 展示会

〔宮内省の編纂事業〕

四 小展示会

〔陵墓課関係〕

一 陵墓保存工事等に伴う調査

(一) 事前調査 深草部事務所改築工事

(二) 立会調査 上野輪王寺宮墓地外構塀改修その他工事以下 二五件

二 現況図作成

藤井寺陵墓参考地

三 陵墓地形図作成

仲恭天皇陵 護良親王墓 円照寺宮墓地 淳和天皇火葬塚

四 出土品の調査・整理

(一) 新収出土品

桃山陵墓地ほか

(二) 復元修理

西塚古墳出土 剣菱形杏葉

(三) 金属製品の保存処理

衛門戸丸塚古墳出土品（素環頭鉄刀ほか）

(四) 土製品の保存修復

(河内) 白鳥陵出土埴輪

五 墳丘調査

聖徳太子 磯長墓

来目皇子 埴生岡上墓

六 堂塔式陵墓の写真測量図の作成

中御門天皇髪塔 円丘・宝篋印塔

桜町天皇髪塔 円丘・宝篋印塔

七 陵墓石造物の緊急保存処理

蓮華峯寺陵内の石仏

八 文献調査

十念寺（高雲院墓関連資料）・大聖寺（文高女王墓ほか関連資料）

九 陵墓出土品関係資料調査

若狭町歴史文化館

西塚古墳「古墳調査書類」「磐鹿六雁尊御墳墓確認請願書」

花園大学

伊豫親王墓周辺〔黄金塚二号墳〕出土埴輪

天理大学附属天理参考館

仁徳天皇陵・小奈辺陵墓参考地出土埴輪ほか

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号〔大和六号墳〕出土鉄鋌

十 陵籍・墓籍の編修

(第九三代後伏見天皇墓籍)

美巖院

隆子女王

登久宮

盧遮那院

微妙院

菩提院

菊麿王妃範子

彰仁親王

菊麿王

博經親王妃郁子

邦憲王

一一 資料提供

(一) 出土品

出陳 継続

新規

熟覧・実測・採拓・撮影

写真 掲載

分析

(二) 陵墓の現況写真ほか

掲載

(三) 地形図・石塔図・遺構遺物実測図・絵図ほか

掲載

(四) 歴史的資料

閲覧

頒布

一二 出版

「平成十八年度陵墓関係調査報告」『書陵部紀要』第五九号抜刷

三〇〇部

二〇件

二〇件

五件

五件

「マイクログフィルム目録」

東山御文庫本

(書名)

飛鳥井雅典添状

有栖川宮織仁親王百首御統懷紙

有栖川宮職仁親王御披露状

案秘 定家自筆本影写

家実以下諸家人名拔書

石山師香詠草

伊勢両宮御献詠二付書拔

一條兼香鴨祝競望事勘例

石清水社御法楽御組題

石清水八幡宮御神宝目錄

宇佐八幡宮御神宝御奉納目錄

宇佐八幡宮御奉納覚

淡縹色地金泥菊花文様畳紙

歌袋

内女房小伝

右中弁藤原長房二首和歌懷紙写

烏羽玉問答集

栄花物語考

鄂曲譜

鄂曲譜等

絵入百人一首

易卦御書類

延慶両卿訴陳沙汰事等写

御経供養法則

押小路実岑詠進聯句

押小路実岑詩詠草

覚書

御入記目錄

御入記目錄

御入記目錄

御歌会御一座交名並御題奉行等覚書

御歌御会前関白関白位次例書

御加納目錄

御消息写

御煤払日時勘文

御題

御附札

御歴代御諱書

御歴代御諱並年号

楽曲楽具目錄

神楽御譜

(頁数) (両号) (コマ数) (整理番号)

一通	七九八	一	六四	御経供養法則	一綴	七九八	一一	六四〇
一卷	六八五	一七	六四	押小路実岑詠進聯句	一通	六八五	一	六四〇
一通	六八五	一	六	押小路実岑詩詠草	一通	六八五	一	六四〇
一帖	六八七	七九	六四	覚書	一通	六八七	二	六四
一通	六八八	二	六	御入記目錄	一綴	六八八	四	六
一通	六八九	一	六四	御入記目錄	一綴	六八九	五	六四
一通	六九〇	一	六四	御入記目錄	一通	六九〇	一	六四〇
一通	六九六	二	六四	御歌会御一座交名並御題奉行等覚書	二通	六九六	四	六
一通	六九八	一	六四	御歌御会前関白関白位次例書	一通	六九八	一	六
一册	六九八	二六	六	御加納目錄	一通	六九八	一	六四〇
一册	六九八	一三	六	御消息写	一通	六九八	五	六
一通	七〇〇	一	六	御煤払日時勘文	一通	七〇〇	一	六元
一枚	七〇五	二	六元	御題	一二通	七〇五	一三	六元
一口	七〇六	二	六四	御附札	一通	七〇六	一	六
二册	七五四	七六	六元	御歴代御諱書	一册	七五四	九	六元
一通	七九六	一	六四	御歴代御諱並年号	一册	七九六	一	二六元
一册	六八〇	二八	六	楽曲楽具目錄	一册	六八〇	三	六元
一册	六八〇	二〇	六	神楽御譜	一册	六八〇	三	六元
一通	七六八	一	六元		二二点	七六八	四	一六元

神樂起原	一通	一八五三	一	一六元	禁中女房裝束覺書並下行勘例	三通	一八三三	五六元
神樂譜	三冊	一七八三	五〇	六六元	禁秘抄拔書 采女之條	一通	一八三三	二六元
神樂和琴譜	一帖	一七八三	二一	六六元	禁秘御鈔並胡曹鈔拔書	一通	一七五四	一六元
景隆消息	一通	一八三三	四	六六元	九條尚実消息	一通	一八三三	二六元
風早実積詩詠草	一通	一八三三	一	六四〇	九條良経詩懷紙透写	一通	一七三三	二六四〇
和宮御深會幾次第	一通	一七九〇	二	六四一	九條良経同兼実贈答状影写	一通	一七三三	二六四〇
上下御靈社神宝等文書	四通	一八三三	一一	六六元	久世通夏詠草	一通	一八三三	一六四〇
閑院宮典仁親王御詠草	一通	一七八三	七	六六元	宮内書記官添状	一通	一八三三	一六元
閑院宮典仁親王百首和歌御統懷紙	一卷	一八三三	一八	六六元	蹴鞠御覽記事拔書	一通	一八三三	二六元
官職故実拔書	三通	一八三三	三	六六元	言諱抄	一冊	一七五五	一五六元
寛政九年五月古今御伝授記拔書	一綴	一七九〇	一二	六四元	言草鈔並年号訓方	一冊	一七五五	一三六元
寛政二年御題	一綴	一七八三	一五	六六元	源氏物語 桐壺卷	一冊	一八三三	三一六元
吉書奏聞諸役交名	一通	一八三三	一	六四〇	源氏物語 花散里卷	一冊	一八三三	九六元
絹葉	二四枚	一七五五	二	六六元	源氏物語筆者交名	一通	一八三三	一六元
龜卜祭法	一通	一八三三	二	六六元	源氏物語 藤袴卷	一帖	一八三三	二八六元
龜卜抄	一冊	一八三三	三九	六六元	源氏物語 藤袴卷	一冊	一八三三	二一六元
宮中奥向心得書	一冊	一七五五	四四	六六元	源氏物語 螢卷	一冊	一八三三	二四六元
京都御所御建物改正図	一鋪	一八三三	八	六六元	源氏物語 松風卷	一冊	一八三三	二七六元
京都御所御不用建物取解図	一鋪	一八三三	九	六六元	光格天皇御詠草	一冊	一七八三	四四六元
清荒神縁記	一卷	一八三三	一六	六四元	光格天皇御詠草	一冊	一七八三	四四六元
錐	一本	一七五五	一	六六元	光格天皇仁孝天皇御宮様方御誕生日並御印留	一通	一七九〇	三六四元
記録所障子和歌	一冊	一八三三	八	六四元	香包畳紙	一包	一七五五	三三四六元
禁中御日次記 自天明六年三月至六月	一冊	一八三三	二四	六四元	孝明天皇御号勘文	二通	一八三三	三六四元

孝明天皇御手本	七折	二五五	七七	六六	古今伝授秘書目錄	二通	二五五	三六四
孝明天皇御花押	二通	二五三	三	六四	古今和歌集	一冊	八六六	四一六四
孝明天皇御花押鉤模並同添書	五通	二五三	二	六四	古語拾遺言余鈔	一冊	二五五	一七九六九
孝明天皇御封印紙	一枚	二五三	一	六四	後桜町院古今伝授寺社御代參並檀料控	一通	二五三	三六四
孝明天皇宸翰御包紙	一通	二五五	二	六九	後桜町天皇御作松風独楽並御服紗	三点	二五五	三六九
孝明天皇宸翰御楽留	五通	二五五	六	六四	後桜町天皇光格天皇等古今伝授記事	一卷	二六二	三六九
五音合調子及郢曲御師範勘例	二通	二六二	二	六六	後桜町天皇和歌御留書	一綴	二六二	六七六四
御懐紙下書	二通	二六二	三	六〇	古三十六人歌合	一冊	二六二	六五六四
御会始和歌	一冊	二六二	一	五六	五常樂急琴笙合譜	一通	二六二	二六六
御楽御書付類	六点	二六二	一	五四	御当座御会和歌序並和歌写	一卷	二六二	七六四〇
御楽御書付類	六点	二六二	一	五四	御当座和歌 寛永元年十月六日	一冊	二六二	八六四四
御楽書類	三五点	二六二	七	〇	後鳥羽天皇カ二首御懐紙写 雙鉤填墨	一通	二六二	一六四
御楽付帳等	三点	二六二	一	三六	御内会御法楽題者分配	一通	二六二	一六四
弘徽殿以下御襖障子画題	一冊	二六二	七	六四	近衛家久消息	一通	二六二	二六四
古今御伝授一式御入用覚	一綴	二六二	三	六四	近衛家久消息	一通	二六二	二六四
古今御伝授御初穂物等控	一綴	二六二	五	六四	近衛家久堅詠草	一通	二六二	二六四
古今御伝授記 文政八年自八月一日至九月十八日	一卷	二六二	二	六六	近衛家久短冊	二通	二六二	二六四
古今集御開見記	一冊	二六二	五	九	近衛家熙勘例等	三通	二六二	五六四〇
古今集御伝授日時勘文等	八通	二六二	八	六四	近衛家熙七回忌自禁中拝領品覚書	一通	二六二	二六四
古今伝授竟宴巻頭歌題詠者書拔	一通	二六二	一	六四	近衛内前三十首和歌	一通	二六二	四六九
古今伝授御入費控	一綴	二六二	六	六四	近衛内前勅封之事伺書	一通	二六二	二六九
古今伝授二付座敷構図	一〇鋪	二六二	一	二六四	小番御免並襪御免人名覚書	一通	二六二	一六四
古今伝授二付座敷構目録	一通	二六二	三	六四	小札	一通	二六二	一六四

御本不足目錄	一通	五三	二六三	滋野井実全詠草	一通	四〇三	一六四〇
後水尾天皇光勝御兩和漢聯句	一通	六三二	五六三	詩色紙	一通	六三二	一六九〇
後水尾天皇外御三吟和漢聯句	一通	七〇〇	五六三	下草	一冊	七〇〇	一七五五
後桃園天皇繪旨案	一通	九二四	一六四	紫檀算木	一二本	九二四	一六四〇
催馬樂譜	一冊	一〇〇	一〇六	氏名未詳披露狀	一通	一〇〇	一六四〇
催馬樂琵琶箏篳篥合奏譜	一通	一〇〇	一〇六	除目臨時叙位聞書	一通	一〇〇	一六四〇
催馬樂律三拍子譜	一通	一〇〇	一〇六	下御靈社由緒書等	三通	一〇〇	一六四〇
催馬樂龍笛譜	一冊	一〇〇	一〇六	修學院御幸公家衆献上詠草	八通	一〇〇	一六四〇
催馬樂呂譜	一通	一〇〇	一〇六	修學院御幸公家衆献上詩歌詠草	二〇通	一〇〇	一六四〇
坂本久隆言上書並三箇之大惡勘申	二通	一〇〇	一〇六	壽額字並戊辰九日詩草	三通	一〇〇	一六四〇
作例初學考並七夕御題書	二点	一〇〇	一〇六	主上年中御神事月日並神祇官年中行事月日	一通	一〇〇	一六四〇
左經記	一五冊	一〇〇	一〇六	壽星図	三通	一〇〇	一六四〇
山槐記	一卷	一〇〇	一〇六	修法僧侶員數並仏具用途書	一通	一〇〇	一六四〇
算木並紫檀輔小刀	六点	一〇〇	一〇六	叙位任官例拔書 自元文三年至寬延三年十二月	一冊	一〇〇	一六四〇
三后勘例	一鋪	一〇〇	一〇六	逍遙院詠	一冊	一〇〇	一六四〇
三鼓要録	一冊	一〇〇	一〇六	逍遙院内府詠	一冊	一〇〇	一六四〇
三十六歌仙写	一冊	一〇〇	一〇六	逍遙院内府詠	一冊	一〇〇	一六四〇
三十六歌仙かるた	一組	一〇〇	一〇六	青蓮院尊祐法親王披露狀	一通	一〇〇	一六四〇
三中口伝抄	二冊	一〇〇	一〇六	諸儀式參仕公卿等散狀	一二通	一〇〇	一六四〇
散位源家長二首和歌懷紙写 及鉤填墨	一通	一〇〇	一〇六	神影供短冊並神事口決伝授狀	三通	一〇〇	一六四〇
栗	一枚	一〇〇	一〇六	真覚近衛家瀧書狀	二通	一〇〇	一六四〇
滋野井公澄豎詠草	一通	一〇〇	一〇六	神祇伯伝	一冊	一〇〇	一六四〇
				神鏡御由緒	一通	一〇〇	一六四〇

新後撰集名目定始末記写	一卷	一八三	二六四〇	瀧口官人本官任叙覺書	一通	一八三	二六三三
神社恠異御卜例 寛延二年	一冊	一九三	一六四〇	薰物正方	一冊	一九三	三九六七
新統古今和歌集賀歌拔書	一通	一九三	一六四〇	薰物方	一冊	一九三	二九六七
新題林和歌集	三冊	一九三	五二二	薰物方	一冊	一九三	二〇六七
新調御道具目錄	一冊	一九三	六三	薰物方	一冊	一九三	二四六七
新調表御道具目錄	一冊	一九三	七九	薰物方	一冊	一九三	二一六七
親王御得度次第	一通	一九三	三六四〇	薰物方	一冊	一九三	一九六七
硯	一面	一九三	二六六	薰物方	一冊	一九三	二二六七
聖教要録	一冊	一九三	二八	薰物方	一冊	一九三	三二六七
清涼殿御障子以下画題和歌写	一冊	一九三	一三	薰物方	一冊	一九三	六五六七
清涼殿色紙和歌	一冊	一九三	一三	玉津島社指図並殿舎以下間敷之覺	二点	一九三	七六七
仙洞古今御伝授寺社御代參並檀料控	一通	一九三	五	談山神社新御影進覽覺書	一通	一九三	一六七
仙洞古今御伝授寺社御代參並檀料控	一通	一九三	二六四	朝儀作法等旧例拔書	四通	一九三	四六四〇
仙洞御所柿本社由緒並遷座書類	六通	一九三	一〇	長光院侍女久野消息	一通	一九三	二六七
仙洞内侍所御奉納千首和歌	一冊	一九三	九七	鎮子	一封	一九三	一六七
仙洞内侍所御奉納千首和歌	一冊	一九三	八九	壺切御劍由緒記	一綴	一九三	五六六
蘇合万秋両大曲倭琴笙合譜	一帖	一九三	一一	天子御諱並女院号	一冊	一九三	一六六七
醍醐冬瀬豎詠草	一通	一九三	一六四〇	殿舎図	一〇鋪	一九三	一三六四
題之留	一冊	一九三	二一	天保十三年古今伝授記	一冊	一九三	一五六四
鷹司輔熙勅撰千首和歌	一冊	一九三	五九	天保十四年古今伝授記	一冊	一九三	七六四
鷹司政熙名字内勘文並出典	二通	一九三	五	洞院家正親町家並庶家御楽參仕	一冊	一九三	四九六四
薰方 正親町三條方実香公文	一冊	一九三	三五	春宮女房奉書案	一通	一九三	二六七
				当時彈操	一冊	一九三	一一六七

洞中日録	寛政九年自五月二十四日至九月二十六日	一卷	一七六二	一五	六六五	女房月次分配	六通	一七九八	一二	六四一
洞中日録	寛政九年自九月二十五日至十月十八日	一卷	一七六一	五	六三五	女房奉書勘文等	四一点	一八二七	五〇	六四三
洞中日録	文政七年自九月二十七日至九年九月二十二日	一卷	一七六一	九	六三五	年中行事次第	一綴	一八〇〇	七	六四一
洞中日録	文政八年自九月二十一日至十月十八日	一卷	一七六一	六	六三五	年中行事次第	一通	一八〇〇	四	六四一
德大寺公全天皇御元服加冠理髮勘例		一綴	一八〇三	七	六四〇	能書方口伝抄	一冊	一七九九	三二	六三七
内外三時抄拔書		一通	一八〇三	一	六四〇	「能杼原波不死」卜可弊里見波勢自卜二就テ	一冊	一八〇三	六	六三九
内侍所御法樂御組題		一通	一八〇三	二	六四一	白紙帳	一冊	一七九三	五	六四二
内侍所御神樂交名		一通	一八〇三	一	六四〇	浜真砂	二冊	一七九三	二六〇	六四二
内侍所御神樂二渡御供奉者交名		一通	一八〇三	一	六四〇	盤涉調曲琵琶笙合譜	一冊	一七九三	五	六四二
内侍所三ヶ夜臨時御神樂初夜交名		一通	一八〇三	一	六四〇	般若心経	一卷	一七九三	五	六四三
内侍所三ヶ夜臨時御神樂中夜交名		一通	一八〇三	一	六四〇	東園基長豎詠草	一通	一七九三	一	六四四
内侍所臨時御神樂控		一通	一八〇三	一	六四〇	避諱勘例	一冊	一七九三	一五	六四九
中院通村跋文		二通	一八〇三	三	六四〇	英仁親王後桃園天皇親王宣下文書	二通	一八二二	二	六四〇
中山篤親天皇御元服勘例		一綴	一八〇三	七	六四〇	日記記 第三冊、第四冊	一〇冊	一八二二	五八一	六四〇
業平朝臣集		一帖	一八〇三	二二	六三五	日記記以下御目錄	一冊	一八二二	九二	六四〇
業平集		一帖	一八〇三	一五	六三五	百人一首抄並未來記雨中吟	一冊	一八二二	一三八	六四〇
二十箇條篇目		一冊	一八〇三	一三	六三七	広橋兼勝一座懷紙写	一綴	一八二二	一四	六四〇
二条離宮沿革要記		一冊	一八〇三	一一	六三九	琵琶譜	一冊	一八二二	一五六	六四〇
日本書紀神代卷書損		一卷	一八〇三	二	六四〇	藤原定家真影由来書	二通	一八二二	四	六四〇
日本書籍惣目録		一冊	一八〇三	四四	六四四	仏語講釈	一通	一八二二	一	六四〇
						普明院宮元瑤光子内親王御消息	一通	一八二二	二	六四四
						普明院宮光子内親王九十御賀歌	四通	一八二二	五	六四四

古御金物	一、二点	一七五五	三	六九	明月記表紙	一枚	〇六	一	六四〇
文安年中公方番衆	一冊	一八〇〇	一四	六四〇	明治天皇御降誕記	一綴	一八五〇	五	六九
文政度古今御伝授構図	一鋪	一七九二	一	六四〇	名所かるた並名所名寄及カルタ並へ様	四点	一七五五	五	六九
兵範記	一卷	一〇七	二二	六四〇	名所百首和歌	一冊	一八二二	七	一六三
法皇様御衣の色の事抜書	一通	一八〇〇	四	六三	名目鈔	一冊	一七八〇	三	一六七
坊城俊清詠草	一通	一八〇〇	一	六四〇	桃園院御系図	一通	一七五五	二	六九
法楽御出題者分配等御記	一冊	一七九八	四七	六四二	柳原資行詩集	一冊	一八〇九	九	六四〇
法楽分配御書留	一通	一〇九八	二	六四	柳原資行上詠夏雨七言絶句	一通	一八〇〇	一	六四〇
卜乙下合	一通	一八〇〇	二	六四	柳原資行上詠伍子胥七言絶句	一通	一八〇〇	一	六四〇
卜不合	一通	一八〇〇	二	六四	柳原資行上詠申不害並韓非子律詩	一通	一八〇〇	一	六四〇
卜不合	一通	一八〇〇	二	六四	柳原資行上詠孫子武並吳起七言絶句	一卷	一八〇〇	九	六四〇
細筆	一本	一七五五	一	六九	柳原資行上詠讀伯夷伝七言律	一通	一八〇七	一	六四〇
法親王座次関係文書	七通	一八〇〇	八	六三	柳原資行上和御製七言絶句	一通	一八〇五	一	六四〇
雅亮装束抄	一冊	一七六〇	七	七	柳原資行上新竹賦	一通	一八一〇	一	六四〇
万延元年七月古今御開見御覚書	一通	一七九二	一	六四	吉田藤波両家人名抜書	一卷	一八〇八	四	六四〇
御神楽御拝御代官家勤仕例	一冊	一八〇〇	七	六四		一通	一八〇〇	二	六三
自寛永十年至宝永二年									
みな月のみの事	一通	一八〇〇	一	六四〇	龍笛譜	一冊	一七八〇	一	四二
妙法院堯恭法親王御懷紙写	二通	一八三二	三	六三	立坊贈后御元服御讓位宣命詔書写	一冊	一八五八	七	六四〇
明代支那地誌宮室抄	一冊	一七五五	一	四二	龍門御箏之柱並琵琶之撥	二個	一七六〇	二	六七
室町幕府申次覚書写	一冊	一八〇〇	二	六四〇	臨池抄	一冊	一七六〇	三	五
明月記	一卷	一〇四	二	四	輪王寺宮公遵法親王御詠草	四通	一八〇〇	五	六三
明月記	一卷	一〇五	九	六四〇					

輪王寺宮公遵法親王御詠草	一通	六〇〇	一	六三					
靈元天皇御靈下御靈社相殿奉祠祝詞写	一通	一八三	三	六四〇	和歌詠草		一通	一八三	一六四〇
靈元天皇桜町天皇御出題	一冊	一七六	六二	六三	和歌浦玉津嶋社紀三井寺繪図		一冊	一七六	一三六四〇
靈元天皇修学院御幸時献詠詩歌	三通	四三三	四	六四〇	和歌梯		二冊	四三三	一六五四
靈元法皇修学院御幸時献詠詩歌	一通	四二二	一	六四〇	和歌梯 四記部		二冊	四二二	一九〇六四四
靈元法皇修学院御幸時献詠詩歌	一通	四二二	一	六四〇	和歌類句		六冊	四二二	五八六三
靈元法皇尊昭法親王外二名御和韻	一通	四二五	一	六四〇	倭琴笙合譜		一綴	四二五	五八六三
靈元法皇普明院御幸御贈答詠草	一通	四二四	一	六四〇	倭琴延只拍子合様並催馬楽琵琶箏箏築譜		一冊	四二四	一〇六六
靈元法皇普明院宮御幸御製並供奉公家衆献詠詩歌	一通	四二四	二	六四〇	倭琴譜		一通	四二四	二六六
冷泉為網豎詠草	一通	四二六	一	六四〇	書陵部本				
冷泉為久詠草	一通	四二九	一	六四〇	(書名)				
冷泉為久詠草	一通	四二七	一	六四〇	足利義輝三好亭御成記	水禄四	一冊	四二七	二二六八六
冷泉為久豎詠草	一通	四二九	二	六四〇	足利義輝三好亭御成記	寺町通治	一冊	四二九	一一六六六
冷泉為久長歌	一通	四二九	二	六四〇	足利義輝三好亭御成次第	寺町通治	一冊	四二九	二七六六六
冷泉為村詠草	一通	四二九	一	六四〇	足利義輝三好亭御成次第	寺町通治	一冊	四二九	三〇六六六
冷泉為村詠草	一通	四二九	四	六四〇	足利義輝三好亭回駕記	江戸末期写	一冊	四二九	二二六六六
冷泉為村披露状	一通	四二九	六	六四〇	足利義晴佐々木亭御成記	江戸末期写	一冊	四二九	二八六六六
歴代関白任辞年齢勘例	一通	四二九	七	六四〇	足利義晴佐々木亭御成記	江戸末期写	一冊	四二九	七六八〇
聯句	一通	四二九	一	六四〇	出雲国計会帳幕本	附出雲国大坂賑給歴名帳	一卷	四二九	一六六五一
朗詠九十首抄 或注秘抄	一冊	一七八	二二	六三三	伊勢守貞孝朝臣誓約	天文三二	一冊	一七八	六六七五
六十賀歌写 明和二年三月	二冊	一七八	八	六三三	五祝詞	上田及瀧	一折	一七八	八六七五
六歌仙帖並題箋	一冊	一七八	五三	六三三					
論語集解標記 自一至五	一冊	一七八	五三	六三三					

井上馨書翰	明治二 三条実美他宛	自筆	一卷	一六〇六	一〇	六九三	禁中并公家中諸法度 一名禁中諸法度注解	江戸中期写	一冊	二〇八九	八三	六七四	
井上馨書翰	明治二 副島次郎宛	自筆	一卷	一五〇六	一〇	六九三	公頼公記	大永七、八年 嘉永四写	柳原光愛	一冊	五〇八	五二	六七五
因藩之武士道	附録表 貞田三六編 奥田義人編	明治四〇写	二冊	二七二	一〇	六七七	公頼公記	大永七、八年(有欠)	写	一冊	四〇七	五九	六八〇
宇津保物語歌	頭字部類	江戸末期写	二冊	一五四	八九	六九五	禁裏御著到百首詠草	智仁親王	慶長御筆	一卷	一四二四	二〇	六六六
永正度改元御下行記 (二通)		原本	一包	一五六	六	六七九	禁裏御著到百首詠書和歌	道澄添削評語 智仁親王	文禄御筆	四卷	一四〇六	三五	六六六
岡本闕白記	正和二 伏見院御素懐事	大正八写	一冊	二六〇	一五	六九九	禁裏御点取三十首	慶長四 智仁親王	慶長四御筆	一卷	一四一五	一一	六六六
御まり女房の日記	享徳三 一名雲井の存 一条兼良	享保一九写	一冊	二五九	一七	六九九	禁裏御著到百首詠夏之和歌	乾坤 智忠親王	御筆	二卷	一四三〇	二六	六六六
御連歌	文明一九 北野社法楽 後土御門天皇御製	原本	一綴	四五六	八	六〇四	禁裏月次御会和歌	寛永二〇、慶安五 慈胤法親王	江戸中期写	一冊	一五四	一五	六六六
改元申詞案覚書	慶長度 九条兼孝	原本	一枚	四〇〇七	一	六八四	九月十三夜之歌	附 後夜ノ歌 行師老存	江戸中期写	一冊	四五七	一七	六六六
改名款状案并改姓款状	寿永、宝曆	柳原光房等写	一冊	五〇六	二〇	六八四	愚昧記		天和二写	八冊	一〇八七	四〇	八六六
下請符集	室町期	江戸写	七冊	六九六	三二	六八三	愚昧記		寛文九、一写 一条兼輝	二五冊	一三〇	八五	六六六
華族戸籍草稿	明治二 部長局	明治写	四冊	二六二	六七	六七五	愚昧記		江戸写	一五冊	七五五	四五	六六六
花壇綱目		新井君美写	一冊	三〇五	二三	六〇五	愚昧記	附 裏文書他	江戸写	二六冊	三三三	八三	六六六
鞆鼓譜	明運流	貞和四年 原本	一冊	一五〇	一八	六八七	愚昧記	附 別記	寛政八写 柳原紀光等	四冊	三三九	一一	六六六
鎌倉將軍以来宣下文書	嘉慶、天文	原本写本	一括	五二四	一四	六〇五	愚昧記抄	水方二 承安二	三条西公条写	一冊	三三四	三五	六六六
鎌倉將軍以来宣下文書	永禄、天正他	原本写本	一括	五二四	一七	六〇七	愚昧別記	安元三 伊勢公卿勅使	江戸写	一冊	四〇七	三四	六六六
仮皇居図		江戸写	一枚	二〇九	四	六八七	桂園詠草	文化二、三 香川景樹	江戸末期写	一冊	二四八	五七	六六六
川路聖謨先祖書	弘化三	江戸末期写	一冊	四一五	一八	六七五	桂光院智仁親王哀悼和歌	懐紙 智忠親王	御筆写	一冊	八〇六	一一	六六六
寛平法皇九百回聖忌奠供御誦経使参勤記	野宮定祥	写	一冊	三三三	一三	六〇三	桂光院追悼和歌稿 (三葉)	智忠親王	寛永元御筆	一冊	八四四	一〇	六六六
寛平法皇八百五十回聖忌御法会諸事例	安永九 庭田家 安永九写	写	一冊	四三二	一八	六〇三	桂光院宮道之記及和歌	智仁親王	御筆	一卷	一八〇	一六	六六六
近代御花押写	後水尾院、桃園院	昭和二六影写	一冊	一六三	九	六九九	慶長公家諸法度註釈	一名慶長十七箇条 大塚嘉樹	江戸末期写	一冊	四九二	七一	六六六
禁中御用向長橋局取締二因スル資料	一名藤原卿記 昭和七タイフ	昭和二五	一冊	二二五	八	六八七	元号之事覚書	元和度 合綴 新管蠡抄 九条忠崇	原本	一冊	五三九	一一	六六六



四十二の物あらしひ	江戸初期写	一冊	三五二	一七	六九	叙位除目関係文書 第二、第二袋 康和四、天和五年 原本写本	三袋	二九三	三一五	六九
七社七箇寺御祈申沙汰記	安政戊午 中御門経之 写	一冊	三五三	九四	六八七	貞享度大嘗会関係文書 第四四冊目 朝霧交渉文書 原本写本	三袋	二九三	三一五	六九
七社七箇寺御祈申沙汰記	嘉永三、六 安政三 葉室長順 自筆	一冊	六二七	六五	六八七	貞享度大嘗会記 第三、四冊目 庭田重条 自筆	三袋	二九三	三一五	六九
七社七箇寺御祈申沙汰記	天保五 嘉永元写 葉室長順	一冊	七二	三〇	六八七	將軍御成方記録 永祿四 蟻川親俊 自筆	四冊	二六四	八二	六九
七社七箇寺御祈申沙汰記	天保九 嘉永元写 葉室長順	一冊	七九	一六	六八七	瀟湘八景和歌 格心院宮 御筆	内二冊	二〇七	一九	六八〇
志乃の葉草	萩原宗固 江戸写	一冊	一五二	一〇九	六八七	正倉院古文書 附 目錄 江戸末期写	四冊	二〇七	一九	六八〇
斯波家譜	斯波義寛 写	一冊	二〇七	一二	六八〇	正倉院文書目録 江戸末期写	一冊	二〇七	一九	六八〇
鳥根之言能葉	天保二、二二 川路聖謨 自筆	一冊	四一五	三九二	六八〇	従容齋和歌類題 江戸中期写	一冊	二〇七	一九	六八〇
下賀茂社法楽百首和歌	冷泉為村 江戸写	一冊	二六六	一六	六八〇	諸調子品撥合譜(有欠) 寿永二、文治六 伝受奥書	一冊	二〇七	一九	六八〇
寺門高僧記(有欠)	写	四冊	一一一	二二六	六八〇	新儀式 卷四、五 写	一冊	二〇七	一九	六八〇
写経所関係文書写	天平一五、宝龜三 一名正倉院古文書写 江戸写	一卷	七六〇	二三	六八〇	神官方記 天文八 小槻于恒 自筆	一冊	二〇七	一九	六八〇
十五首数詠	附 当座和歌 写	一卷	三六八	一二	六八〇	資生歌集 嘉永五、元治二 勘解由小路資生 自筆草稿	一冊	二〇七	一九	六八〇
十五首和歌	天文五、八、一五 三条西公福 家仁親王御筆	一冊	四〇四	一〇	六八〇	住吉社奉納二十首和歌 鳥丸光榮 家仁親王御筆 寛延二年	一冊	二〇七	一九	六八〇
十二月花鳥和歌	正徳五 家仁親王 原本	一冊	二四四	一五	六八〇	すみれつはな 小河茂子 文久元写 小河一敏	一冊	二〇七	一九	六八〇
秀葉集	鳥丸資慶 写	二冊	五〇一	九九	六八〇	星位集 中院通茂 江戸写	一冊	二〇七	一九	六八〇
修学院御茶屋図	江戸末期写	三鋪	三〇七	八	六八〇	静寛院宮御詠草 親子内親王 御筆	一冊	二〇七	一九	六八〇
修学院御幸雜記	文政七、天保七 右衛門佐 自筆	一冊	四一三	五四	六八〇	清調撥合 南北朝写	一冊	二〇七	一九	六八〇
修学院上下御茶屋絵図	江戸中期写	一折	五一六	七	六八〇	聖廟御法楽詠三十首和歌 智仁親王 慶長御筆	一冊	二〇七	一九	六八〇
修学院上下御茶屋御新造御修復仕様帳	文政五 大正一二写	一冊	四六八	三三	六八〇	清涼殿図 平面図 立面図 写	二冊	二〇七	一九	六八〇
修学院離宮図	江戸末期写	二冊	三三三	三三	六八〇	撰政左大臣家歌合 大治元年八月 源俊頼判 江戸初期写	一冊	二〇七	一九	六八〇
都修学寺御茶屋之図	写	一鋪	一〇九五	九	六八〇	仙源抄 耕雲本 弘治元写 藤原氏直	一冊	二〇七	一九	六八〇
十首和歌	附 五首和歌 家仁親王 御筆	九卷	一七四	七七	六八〇	宗恵和歌詠草 八月十五夜 貞徳合点 自筆	一冊	二〇七	一九	六八〇
寿楽院記	永正二、天文一〇 一名于恒宿禰記 元祿九写 小槻季速	一冊	一七九	一三〇	六八〇		一冊	二〇七	一九	六八〇

宗好詠草	百首五箇度 月十五首 月十三首	江戶中期写	一冊	四三九	五六	六六七	鷹司房輔消息 附 藤谷為榮等往返歌	原本	一冊	二六五	一六六	
即吟連夜百首	十箇夜	鷹司政通 写	一冊	二六六	四五	六六六	鷹司政熙詠草留 天明八、寛政七	自筆	二冊	七二五	二〇一	六六六
統群書類従	卷七一六 仏法傳來次第 仏法由來集		七九冊	四五三	三四	六六六	鷹司政通詠草控	自筆	五卷	六二六	一八〇	六六六
統群書類従	卷七二九 孔雀經法記		七九冊	四五三	四九	六六六	鷹司政通詠草控	自筆	七冊	七四八	二六六	六六六
統群書類従	卷七三〇 孔雀經御修法記 孔雀經法記		七九冊	四五三	三七	六六六	鷹司政通詠和歌留 寛政二、慶應二	自筆	一〇冊	七二二	五四七	六六六
統群書類従	卷七四八 遍智院法印灌頂資記		七九冊	四五三	八	六六六	鷹司政通詠和歌留 嘉永六、安政七	自筆	九冊	七三六	三七九	六六六
統群書類従	卷七五〇 東南院御授与記		七九冊	四五三	一〇	六六六	鷹司政通歌稿並諸家雜詠	各自筆	一冊	七七二	二六六	六六六
統群書類従	卷七七八 醍醐寺初度具書		七九冊	四五三	一六	六六六	鷹司政通反古詠草	自筆	一三冊	二六五	四九八	六六六
統群書類従	卷七九三 東大寺緣起		七九冊	四五三	五二	六六六	大等高遠集 藤原高遠	江戶中期写	一冊	三五一	六六	六六六
統群書類従	卷八二三 真言諸山符案		七九冊	四五三	四五	六六六	隆房集	江戶初期写	一冊	四三三	六六	六六六
統群書類従	卷八三四 三家撰集目錄		七九冊	四五三	四三	六六六	高松公祐詠 美仁親王御点並評光格天皇御点	安政五写	一冊	五〇一	一四	六六六
統群書類従	卷八五〇 肝心集		七九冊	四五三	一三	六六六	高松公祐詠	江戶末期写	一冊	五〇七	一四	六六六
統群書類従	卷八八八 瓊玉集		七九冊	四五三	五四	六六六	竹内式部一件書類 宝曆八	原本	五八點	四三四	三〇	六六六
統群書類従	卷九三一 掌中歴		七九冊	四五三	二四	六六六	竹本仁兵衛和歌留 附 松木兵助和歌	原本	一冊	三五一	九	六六六
統修東大寺正倉文書	上下	小杉楳軒写	二冊	四六三	五〇	六六六	為兼卿家集	版	二冊	三五八	七四	六六六
楚辭		覆元朝鮮版 駿河讓本	三冊	五一二	二六〇	六六六	池底叢書 第六六冊 天竜寺策彦入唐記		二冊	一〇四	一三	六六七
素然詠	百首五十首	中院通勝 江戶写	一冊	一五二	一八	六六六	池底叢書 第七〇冊 妙智院古文書(策彦周良等往來雜記)		二冊	一〇四	三二	六六七
大勝寺前殿下二百首詠	藤原忠良	江戶末期写	一冊	五八八	三五	六六六	調子品譜 (有欠) (巻) 箏譜	鎌倉写	二卷	一〇八	一六	六六六
太元秘記	釈寛孝	寛政一〇写	一冊	三二六	六一	六六六	長州雜纂 文久三 元治元	江戶末期写	一冊	四一五	五五	六六六
大道安神抄説約並附録	合綴 神道鏡斑文石鎖 明治四四写		一冊	三二六	八二	六六六	長州藩上書集 文久	江戶末期写	一冊	三三三	四五	六六六
鷹方之書	政頼流	正徳四写	一冊	一三三	二五	六六六	朝野群載 抜粹	慶長六写 小槻孝亮	一冊	一七六	二〇	六六六
鷹司房輔記	延宝三年	自筆	一冊	七四九	三八	六六六	長和度大祀記	江戶写	一冊	二七五	一七	六六六
							長和度大嘗会記 小右記抜書	安永九写 柳原紀光	一冊	五九七	一四	六六六





賀殿百拍子以下秘說譜	一冊	伏一二六	九三	九条兼孝勘返九条幸家書狀	位置書の事	一冊	九〇〇二	三七六
龜山院御集	一冊	五〇六 七一	五七	九条輔実元服関係書類		一冊	九〇〇三	三九八
賀茂貴布禰等社造替諸日時定留	一冊	柳一三七	九四	九条道房任槐申文		一冊	九〇〇三	三七七
賀茂社司氏人申分勅答之写	一冊	柳一五八	七〇	九条幸家願文案	慶長二八 元和二年未詳	一冊	九〇〇二	三七五
鴨社頓宮図	一冊	九〇〇四	六〇六	愚藻	一名 後二条院御集	一冊	五〇六	五五六
賀茂太神宮社家系図	一冊	柳一三二	三三	群書治要		一三冊	五五〇	宋六
家礼	二冊	四〇一 一八	四〇	外宮御神宝図		一冊	柳一八三	六九七
甘州譜	一冊	伏一三二	四	元伯宗旦式百回追慕百会茶会記	安政 三年三月十九日 一名 鷹司家等茶会記六	一冊	九〇〇二	三九七
甘州譜	一冊	伏一三二	四	孝経		一冊	五〇三	宋六
貫首抄	一冊	五〇九 九一	四〇	孝経		一冊	五〇三	宋六
神嘗祭祈年祭並祈年穀祈雨奉幣	一冊	五三 五四	六七	皇太神宮司解	寛政八年五月	一冊	柳一八〇	三六三
北野正遷宮間事祠官注進	一冊	柳一五五 一五六	六九	五箇秘調		一冊	伏一三九	宋〇
教訓抄	五冊	五五三 二二	九	御灌頂記	二水記拔萃	一冊	柳一七八	四九六
玉葉抄出	一冊	五二四〇	四四	古記録抜書留		一冊	九〇〇四	四九八
玉葉拔書	一冊	九〇〇三	四六	古今集聞書		一冊	五〇九	五六九
玉葉部類目錄	二冊	五二四 一	四九	古今和歌集	上	二冊	五〇〇	宋九
禁掖秘抄	一冊	柳一五三	四四	古今和歌集		二冊	五〇九	四七
近畿地方御陵図	二冊	柳一五三 二八六	〇二	御元服由奉幣次第		一冊	九〇〇七	四三四
禁中御法度	一冊	九〇〇九	三三	後光厳院百首御歌	延文	一冊	五〇六	五三六
禁裏晴蹴鞠記	一冊	柳一三六 七	八九	古語拾遺		一冊	四一五	四〇
公卿勅使外宮行事次第勘文	一冊	柳一三九	〇九	後小松院御百首		一冊	五〇六	五三四
公卿勅使外宮行事次第勘文	一冊	柳一三九	〇九	御即位家記抄	貞永元一正元元	一冊	柳一三九	五〇七
九条兼孝関白宣下等所用米納入覚	一冊	九〇〇四	九	後花園院御百首部類		一冊	五〇六	五〇八

後花園院五十首	合綴 後柏原院百首	一冊	五〇六 七三	五五九	三五中錄 卷二	一冊	一〇九	宋九
後深草院北山第御遊記	正元元年三月八日	一冊	柳 二五四	三九七	三五中錄 卷六	一冊	一一一	宋元
後伏見院御記	延慶三年一〇月	一冊	柳 二五二	四六〇	三五中錄 卷二二	一冊	一二二	宋〇
後伏見院宸記	延慶元・二	一冊	柳 二八五	四六二	三五中錄	八冊	二〇九	宋七八
高麗曲譜		一冊	伏 一六二	四九	三五秘曲 万秋樂	一冊	一〇九五	宋四
高麗龍外五曲譜		一冊	伏 一六三	九一	三五要略 卷三四	一冊	二〇三	宋三
後桃園院御葬送列書	安永八年二月	一冊	柳 一三八	五五	三五要錄 卷二	一冊	一六四	宋五
後陽成天皇御作除目次第等	慶長六年春	一冊	九 一〇三 五	三三〇	三十二相 琵琶譜	一冊	一〇八九	宋三
御歷代山陵順順之次第		一冊	柳 二八七	五〇四	史記范雎蔡澤列傳第十九	一冊	五二二 九三	宋九
催馬樂	琵琶譜	一冊	伏 一〇六	〇	四種相違疏	一冊	五二五	宋四
催馬樂及將律音譜		一冊	二〇二〇	六七	詩序集 下	一冊	五〇九 八五	宋六七
最秘萬秋樂		一冊	伏 一〇九 四	六八	七觀音院縁起	一冊	一三二	宋九二
さころも		五冊	五〇〇 二二	五六四	清水谷雅季折紙詠草	三冊	五〇九 七七	宋四八
茶道與伝免許狀		一冊	九 一〇〇 三二	二六四	除目大間書	一冊	柳 一三〇 〇〇	宋九〇
茶道真之台子伝書	利休流	一冊	九 一〇〇 二七	二六二	除目大間書清書	一冊	柳 一二六 二	宋九六
実躬卿記	弘安六年正月別記	一冊	柳 一二七 五	四九六	除目叙位僧事小折紙等控	一冊	九 一〇〇 〇二	宋九七
実躬卿狀	弘安一〇	一冊	柳 二七六	四九七	除目清書 文官	一冊	柳 一二九 八	宋九六
三極秘説	伊豆守宛	一冊	二七七	三六七	下無調撥合	一冊	伏 九六 〇	宋五
三五中録	卷二	一冊	伏 九五 九	二〇	朱子語類大全	三六冊	四〇〇 一七	四七〇
三五中録	卷三	一冊	伏 一〇四	三七	春秋経伝集解	三〇冊	五五〇 一	宋五
三五中録	卷一七	一冊	伏 一〇五	三八	春秋経伝集解 第二	一冊	五五六 二〇	宋七
三五中録	卷一七	一冊	伏 一〇七	三二	順徳院御集	一冊	五〇六 六五	宋五一
三五中録	卷一〇	一冊	伏 一〇八	三三	順徳院百首御歌	一冊	五〇六 六六	宋五一

叙位小折紙	応永二六年正月六日	一冊	九〇〇二九	五九六	石上流泉	上原石上流泉	啄木調	一冊	伏九六四	宋二
叙位次第略	永祿三年正月	一冊	柳一三二六	五九三	千家裏代々花押控	利休・虚白齋	一冊	九〇〇三四	六五	
叙位除目次第等覚書		一冊	九〇〇二三	四二五	千家釜型図	一七種	一冊	九〇〇二八	六三	
叙位入眼上卿次第		一冊	柳一三一五	四二二	雙調曲譜	琵琶	一冊	二〇〇四	宋五九	
貞觀政要	卷一	一冊	五〇三	宋六〇	蘇合香一具		一冊	二〇二七	宋八六	
尚書		四冊	五五六	宋七	蘇合香萬秋楽譜	琵琶	一冊	伏二〇三八	宋八九	
尚書抄		六冊	二〇二七	九六八	大学		一冊	五五六	宋四	
装束之事	応永九消息	一冊	柳二二七一	五〇二	大食調及催馬楽譜	箏	二冊	伏二四七	宋六六	
笙竹配律		一冊	伏二二〇五	宋六四	大食調曲譜	笙	一冊	一二〇一	宋八〇	
諸下行方并触状	享保・安永	二冊	五二三	宋六三	大嘗会の田歌		一冊	柳一三一〇	一六〇	
諸社汗穢勘例之事		一冊	柳二二五九	四〇五	大臣大将等御隨身他人数覚		一冊	九〇〇四四	四二六	
諸調子品撥合譜		一冊	伏一〇八三	宋六	大蔵一覽集		六冊	五五六	四五九	
書伝		六冊	四〇一	二〇七九	大毗盧遮那成仏経疏	卷九	一冊	五二二	宋五	
臣軌	上	一冊	五〇三	宋七	大毗盧遮那成仏経疏	卷二〇	一冊	五二二	宋六	
神祇官例幣發遣指図	正保四	一冊	柳二二八一	五〇三	大方広仏華嚴経	卷四〇	一冊	五〇三	宋四	
晋書		四六冊	四〇二	四六九	親経卿記	寿永二・元暦元	一冊	柳二二五七	四九四九	
親王御元服散状	慶長一五	一冊	九〇〇二五	五九六	着袴御装束使禄例		一冊	九〇〇〇八	二九二〇	
親王御元服次第章		一冊	九〇〇四六	五九七	着袴并深削之略次第	草稿	一冊	九〇〇〇四	四二二	
神皇正統記	上	一冊	五〇九	四〇二	中宮寺宮尊秀有栖川宮正仁親王御由緒下書		一冊	九〇〇〇一	四二二	
水左記	康平七	一冊	伏一〇〇二	四〇二	朝観行幸例		一冊	九〇〇四〇	五九三	
出師表	一名 文選断簡	一冊	五二二	宋六一	調子品	手撥合	一冊	伏一一九	宋三	
崇徳院御百首	久安六 二度	一冊	五〇六	五五五	長保楽急譜	箏	一冊	伏一一九	宋八三	
崇徳院御託宣	建久四年八月	一冊	柳二二五五	五六六	勅撰名所和歌要抄	洛京都	一冊	柳二二六〇	五六八	

月次祭神祇官指図	一冊	九〇〇一七	一六〇九	日本見在書目録	一冊	五〇三	一六〇三
紹仁親王親王宣下關係書類	一冊	九〇〇〇五	五九二	日本書紀	七冊	五〇六	一六〇六
土御門院御集	一冊	五〇六	五〇九	女叙位聞書	一冊	九〇〇二二	五九三
土御門院御集	一冊	五〇六	五〇九	女叙位聞書	一冊	九〇〇二二	五九三
土御門院御集	一冊	五〇六	五〇九	女叙位聞書	一冊	九〇〇二二	五九三
土御門院御集	一冊	五〇六	五〇九	女叙位聞書	一冊	九〇〇二二	五九三
恒明親王御降誕記	一冊	柳二九二	五〇六	年中行事記	一冊	柳二八九	五〇五
鶴松小忌衣下絵	一冊	柳一三五	六九八	後月輪殿扇次第	一冊	九〇〇三〇	五〇九
亭子院御集	一冊	五〇六	五〇九	野宮定業日記	三六冊	野	四九八
手鑑	二冊	E一	七六〇	宣秀卿記	一冊	柳一三〇二	四九三
手撥合	一冊	伏二〇一六	七四〇	白瓷瓶子図	一冊	九〇〇一〇	一六〇五
天感楽外妓楽譜	一冊	伏一七〇	七五五	白氏文集	一冊	四〇五	一六〇
天皇立親王例諸記録所在目録	一冊	九〇〇〇六	一六〇四	八幡社遷宮奉幣并下行方	四冊	五三三	一六〇五
東宮御書始部類記	一冊	柳一八四	四九五	花園院御脱履之事	一冊	柳一三〇七	四九六
東寺法会記	一冊	柳一六九	五〇〇	盤涉調曲譜	一冊	伏一四八	七〇
東坡先生詩	七冊	四〇四	四九六	盤涉調曲譜	一冊	伏一七二	七〇
団乱施	一冊	伏一一七	七九	日吉行幸年々例	一冊	九〇〇三七	一六〇
内宮御神宝図	一冊	柳一二八二	六九六	東山天皇女房奉書写	一冊	九〇〇〇〇	一六〇
内侍所臨時御神楽注進状並下行請取帳	五冊	五三三	六六四	秘曲譜	一冊	伏一〇五六	七〇
直物仗座指図	一冊	九〇〇三六	一六〇六	久守記	一冊	柳一二七三	四九五
中御門宣光記	一冊	柳一三二一	四九六	標山供奉装束之事	一冊	柳一三〇六	六九
奈良御集	一冊	五〇六	五〇九	平田職方日記	一五冊	五〇八	四九四
二条良実告文写	一冊	九〇〇三九	六七八	平田職寅日記	四七冊	五〇八	四九五
日時勘文留	一一冊	土九七	六九六	平野行幸図	一冊	九〇〇一九	一六〇
				琵琶譜	二冊	伏二〇〇八	七〇

琵琶譜断簡	一冊	伏二二〇	卷八三	臨時祭図	一冊	九〇〇一六	一六〇八
風香調 調子品譜	一冊	伏一七四	卷七一	類聚名義抄 法	三冊	五〇三	卷五〇
不空羅索神呪心經	一冊	五〇三 一八九	卷	歷代廟陵考補遺	一冊	柳二八八	四〇六
伏見院御百首 二度	一冊	五〇六 七七	卷三三	老子經	二冊	五五六 三八	卷六
文鏡秘府論	六冊	四〇五 一一二	卷	路頭行列覚 元和六	一冊	九〇〇四三	卷四
弁官眉事	一冊	柳一三九	卷一六〇三				
某告文辭別写	一冊	九〇〇四二	卷七九				
鳳笙譜 調子	一冊	伏一一九	卷七六				
菩提場所說一字頂輪王經 第一	一冊	五〇三 六	卷三				
摩訶般若波羅蜜多心經 合綴 妙法蓮華經如來壽量品第一六	一冊	五〇三 五六	卷六四				
雅兼卿記 永久二年一〇・十一月	一冊	柳二七二	卷九四				
滿濟准后記 応永三四・永享五	一冊	柳二六六	卷九五				
萬秋樂説々 秘中秘	一冊	伏二〇六	卷八一				
萬秋樂箏譜 他	一冊	伏一五四	卷六				
万寿四年記抄	一冊	九〇〇三八	卷四四七				
妙法蓮華經	八冊	五五六 一一八	卷				
岷江入楚	三三三冊	四〇〇 九	卷四三				
祺子立太后記	一冊	柳二九六	卷九〇八				
礼記	一九冊	五五六 一八	卷六				
諒闇之中即位例 後冷泉院 鳥羽院 後円融院	一冊	九〇〇二〇	卷九三				
陵王荒序 舞譜	一冊	伏一〇七六	卷三				
両只拍子譜	一冊	伏一一五	卷七三				
臨時祭庭座兩儀図 閑院	一冊	九〇〇一五	卷七				